

◆「経済倶楽部講演録」

バックナンバーのご案内

- ＊8月号 渡部恒雄「バイデン外交と大統領選挙の行方」 小幡績「新しい現実22世紀へ向けての経済・金融市場・金融政策中央銀行」 佐藤千矢子「どうなる岸田政権」 課題と展望」
- ＊7月号 遠藤乾「ウクライナ戦争後のヨーロッパ」 河野龍太郎「日銀は米欧の教訓を学ぶか」 下斗米伸夫「収束に向かうか、ウクライナ戦争」 横山隼也「世界EV競争の本質」
- ＊6月号 西野純也「韓国総選挙とこれからの日韓関係」 趙璋琳「中国ビジネスの新潮流」 小黒一正「医療等社会保障財政の現状と課題」 山口二郎「自民党の危機と民主政治の行方」

【編集後記】

新型コロナウイルス感染症対策について話された尾身茂氏は韓国との比較で、これまで専門家会議が情報のデジタル化や保健所機能の強化などいくつも提案しているが実行されなかったと。保健所機能に関しては国と地方自治体の間の権限が不統一という話は他の講師もされていましたが、いまだに手を付ける動きは見えませんが、すべてが現状維持をよしとするムードが支配的です。2023年度の日本の経常収支黒字に目を転じると、過去最高で海外の稼ぎである第一次所得収支がけん引しています。が、国内のこうした停滞感や海外資金が日本への投資に向かいにくい背景にもなっています。

次号は松田京平氏の「戦後日本政治の転換点」、加藤出氏の「金利ある世界への復帰と課題」、日銀金融緩和の行方」、千々和泰明氏の「戦争終結論から見る昨今の国際情勢」ウクライナ・ガザ・台湾」を掲載予定です。

東洋経済 経済倶楽部講演録 (2024年9月号)

2024(令和6)年9月20日発行

本書内容の複写・複製・転記載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 田北浩章 編集人 山縣裕一郎

発行 東洋経済新報社
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)
電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987
e-mail: keizaiclub@nifty.com

ホームページ <https://www.keizaiclub.or.jp>
印刷・製本 港北メディアサービス

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉